

海軍公報

第二千五百五十八號

大正八年十二月一日
海軍大臣官房

○通牒

大正八年十二月一日

海軍兵學校主計長

各艦船部隊廳御中

養浩館修築費寄附金送付方ノ件

海軍兵學校養浩館修築費寄附金御送付ノ際ハ其都度寄附者ノ官氏名及金額御通知相成候様致度右申進ス

○訓令

室戸ニ乗組ヘシ

海軍少佐 高木 嘉藏
同 小山 家叶

辨天丸ニ乗組ヘシ(以上詰海軍大臣)

○辭令

海軍大佐 鳥巢 玉樹
海軍機關中佐 上田 宗重

海軍公報第二千五百五十八號 大正八年十二月一日

(各通)

海軍高等武官任用委員ヲ命ス

海軍軍醫大佐 官尾 信治
同 犬貫 安三
同 小林 幸幹
同 小田 幸治
同 丸野 正登
同 海軍軍醫少佐 平野 正登

(各通)

海軍學生銓衡委員ヲ命ス

海軍少將 百武 三郎
海軍大佐 鳥巢 玉樹
同 榊山 可也
同 中村 良三
同 關村 干城
同 海軍中佐 米村 末喜
同 館田 明次郎
同 海軍機關中佐 上田 宗重
同 海軍軍醫大佐 大貫 安三
同 海軍主計大佐 牧 三良
海軍大佐 長澤 直太郎
同 關 干城
同 海軍中佐 岩崎 猛
同 東林 岩次郎

一〇二九

(各通)

海軍少佐 廣田 穰
 海軍機關中佐 高木 欽三
 同 佐藤 信
 海軍軍醫大佐 大貫 安三
 海軍主計少將 深水 貞吉
 海軍主計大佐 牧三 良
 海軍主計中佐 服部 邦光
 海軍主計少佐 大東 健夫
 海軍生徒採用試験常置委員ヲ命ス

(各通)

海軍軍醫大佐 大貫 安三
 海軍軍醫少佐 丸田 幸治
 同 平野 正登
 海軍軍醫學生、藥劑學生、主計學生、造船學生、造機學生、造兵學生志願者身體検査委員ヲ命ス

(各通)

海軍軍醫少佐 丸田 幸治
 同 平野 正登
 海軍造船學生、造機學生、造兵學生候補者身體検査委員ヲ命ス

(各通)

海軍軍醫少佐 丸田 幸治
 同 平野 正登
 同 柳沼 三吉
 海軍造船生徒、造機生徒、造兵生徒志願者身體検査委員ヲ命ス

(各通)

海軍軍醫大佐 根本 泰
 海軍軍醫中佐 氏家 孝次郎

海軍豫備員志願者體格検査委員ヲ命ス

(各通)

海軍軍醫少佐 丸田 幸治
 海軍軍醫大尉 新東 圓造
 海軍軍醫中佐 關 市衛
 海軍軍醫少佐 丸田 幸治
 海軍軍醫大尉 勝見 正雄
 同 新東 圓造
 同 小金井 良一
 商船學校學生志願者體格検査委員ヲ命ス

(各通)

海軍大佐 中村 良三
 同 關 干城
 同 岸井 孝一
 海軍中佐 米村 末喜
 同 館 明次郎
 海軍少佐 立川 七郎
 海軍機關中佐 上田 宗重
 海軍軍醫大佐 大貫 安三
 海軍軍醫少佐 福島 久之
 海軍主計大佐 牧三 良
 同 中野 重春
 恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ命ス
 海軍少將 百武 三郎
 運用術航海術砲術水雷術等ニ關スル海軍用語調査委員
 長ヲ命ス
 海軍中佐 酒井 重之助

運術航海術砲術水雷術等ニ關スル海軍用語調査委員ヲ命ス

海軍少佐 立川 七郎

海軍中佐 小森 吉助

大正三四年從軍記章授與調査委員ヲ命ス

海軍大佐 山本 信次郎

海軍省構内防火裝置調査委員ヲ命ス

海軍中佐 米内 光政

(各通)

海軍中佐 山口 熊平

海軍儀制關係諸令規改正委員ヲ命ス

海軍大佐 島巢 玉樹

同 山本 信次郎

海軍中佐 合田 四郎

同 小森 吉助

(各通)

海軍少佐 武富 邦茂

海軍機關中佐 上田 宗重

海軍醫少將 鈴木 裕三

海軍軍醫大佐 大貫 安三

海軍武功調査委員ヲ命ス

海軍大佐 淡中 晴海

海軍參考館事務委員ヲ命ス

海軍中佐 小森 吉助

靖國神社例祭祭典掛ヲ命ス

海軍大佐 白根 熊三

軍艦比叡在役艦タル間同艦長在職中特別俸ヲ賜フ

英國駐在中加俸三千五百圓ヲ給ス

兵籍ヲ舞鶴鎮守府ニ指定ス

兵籍ヲ橫須賀鎮守府ニ指定ス

兵籍ヲ吳鎮守府ニ指定ス(以上^{海軍省})

海軍豫備三等兵曹 中辻 森之助

海軍上等筆記 加藤 長吉

海軍省人事局行賞事務囑託ヲ解ク(註^{海軍省人事局})

第二課勤務ヲ命ス

第一課勤務ヲ命ス(以上^{海軍省人事局})

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス(註^{海軍火藥廠})

海軍中佐 小森 吉助

海軍機關中佐 上田 宗重

海軍技手 辻 三直

海軍上等兵曹 平松 久作

海軍上等兵曹 上田 安治

海軍上等機關兵曹 平松 久作

海軍上等兵曹 上田 安治

○艦船所在

▲印(ハカホシ) 指定ヲ要セス

○十二月一日午前十時調

【横須賀】 口扶桑、口榛名、金剛、山城、朝日、生駒、春日、千早、富士、津輕、橋立、天龍、滿州、武藏、若宮、口樺、桑、椿、榎、口濱風、天津風、磯風、

【初雪】初春、時雨、春風、【夕立】夕暮、三月、白露、
【吹雪】有明、如月、初霜、神風、櫻、櫻、櫻、櫻、
不知火、薄雲、浦風、【潜一六】潜一七、潜一、潜二、
潜一三、【巨雉】鷓、鴻、白鷺、松江、青島、勝力、劍埼、
潜〇一、潜〇五、潜〇七、華丙

【浦賀】 柿

大 濠 【追風】疾風、彌生、夕風

吳 【鞍馬】伊吹、長門、伊勢、攝津、淺間、

矢矧、千歲、明石、千代田、周防、石見、駒橋、大和、

檜、平戸、谷風、江風、隴、陽炎、浦波、

磯波、綾波、韓崎、潜一〇、潜一一、潜一二、

潜八、潜九、潜三、潜四、潜五、潜六、潜七、潜一四、

潜一五、潜一九、潜二〇、潜二二、潜二三、膠州、

室戸、潜〇二、潜〇三、潜〇四、潜〇六

神 戸 梨、竹、潜一八

佐世保 【日向】敷島、比叡、霧島、出雲、磐手、

球磨、利根、宇治、沖島、龍田、巨楳、桂、楓、

楠、巨柏、杉、松、榎、巨楳、檜、桃、柳、松風、霞、

巨燕、雁、鶴、蒼鷹、勞山、

西戸崎 關東

長崎 澤風

種子島 志自岐、水六七、水六八、水七〇、

水七一

對馬、阿蘇、筑摩、新高、見島、海風、山風、楢、

【湖】朝風、若葉、子日、峯風、時津風、沖風、水七五、
水七二、水七四、水七三、三池丸

【鎮】 村雨、朝霧、白雲、朝潮

【馬】 櫻、橘、桐、樺、高崎、野島

【旅】 水無月、長月、菊月、卯月、泰安丸

【青】 鷺、鷓、鶉、雲雀、辨天丸

【南洋群島】 最上、花咲丸

【浦鹽斯德】 肥前

【上】 淀、野分、白雪

【漢】 須磨、隅田

【長】 伏見

【福】 嵯峨

【航海中】

鳥羽(十一月二十五日)上海發漢口(へ)

洲崎(十一月二十七日)佐世保發「タラカン」(へ)

秋津洲(十一月二十七日)佐世保發馬公(へ)

【吾妻】常磐(十一月二十八日)鳥羽發橋樑(へ)

八雲(十一月二十九日)ホノノルル發「ヒロ」(へ)

野間(十一月二十九日)ホノノルル發桑港(へ)

○ 雜 款

○司令官 驅逐艦 變更

第一驅逐隊司令、十一月二十八日司令官 驅逐艦ヲ天津風

ヨリ濱風ニ變更セリ

○郵便物發送先

軍艦駒橋第十九潜水艦、第③潜水艦宛

十二月二日迄到達見込ノモノハ

吳 鳥羽

同 七日迄同

横須賀

其ノ後ハ

軍艦周防宛

十二月三日迄到達見込ノモノハ

吳

同 六日迄同

徳山

其ノ後ハ

○學生入校期

今般新ニ任命セラレタル本校高等科學生ハ來ル十二月十日ヨリ授業開始ノ豫定ニ付前日迄ニ著校セシメラレ度(海軍軍醫學校)

○轉居

芝區田村町六番地

海軍省副官兼海軍大臣秘書官

電話芝五五八五番

海軍中佐 竹中徳太郎

海軍公報

第一千五百五十九號

海軍大臣官房

大正八年十二月二日(火)

○通牒

官房第四一三三號ノ四

大正八年十二月二日

海軍次官 柄内曾次郎

横、吳鎮守府(司令長官殿)

第一、二、三艦隊(司令長官殿)

外國船シロバード號外五隻不開港場寄港ノ件出願ニ付別紙ノ趣旨ニ依リ許可方遞信大臣ノ照會ニ對シ當省主管上支障ナキ旨同答ノ未令般該免狀交付セラレタリ別紙ハ本年十月四日海軍公報第一千五百十三號掲載ノモノニ同シ但シ免狀番號ハ左記ノ通ニシテ免狀有効ノ期間ハ大正八年十二月三日ヨリ翌年二月二日迄ナリ

免狀番號

- 第六七四號 シロバード號
- 第六七五號 大 名 號
- 第六七六號 ペトレンル號
- 第六七七號 エルルサ號
- 第六七八號 ヲアルキリエン號
- 第六七九號 シグネット號

官房第四二八四號

大正八年十二月二日

海軍省副官 小林 曠 造

各 廳 長 殿

參謀演習旅行參觀ニ關スル件

來ル十二月八日ヨリ約二週間第三、第十六師管下ニ於テ大正八年陸軍參謀演習旅行施行可相成旨參謀本部庶務課長ヨリ通牒有之候ニ付參觀希望者(十二月八日午後六時岡崎市ニ集合)有之候ハ左記參觀規定御了知ノ上其ノ官氏名ヲ取纏來ル十二月七日迄ニ當方ニ通知相成度

右通牒ス
追テ右ニ要スル旅費ハ特ニ増額相成ラサル儀ト御承知相成度

參謀演習旅行參觀規定

- 一、參觀者ノ服裝ハ軍裝、馬裝ハ略裝トス
- 但シ演習同勳章ノ佩用ヲ省略シ飾緒ハ黃絹絲若クハ黃毛絲製ヲ使用スルコトヲ得
- 二、參觀者ノ爲ニハ統裁部ニ於テ宿舍ノ外他ノ準備ヲ爲サス

海軍公報第一千五百五十九號 大正八年十二月二日

一〇三五

但シ時宜ニヨリ所要圖書及乘馬ヲ貸與スルコトアルヘシ
 三、統裁部指定ノ宿舍ニ宿泊スル參觀者ノ旅籠料ハ左表ニ依リ本人ヨリ直接合主ニ支拂フモノトス

階級/区分	朝食料	晝食料	夕食料	宿舍料	計
將官	〇六六〇	〇四八〇	〇六六〇	〇五二〇	二、三二〇
佐尉官	〇四八〇	〇三九〇	〇五二〇	〇三三〇	一、七二〇
下士以下	〇三三〇	〇三三〇	〇三三〇	〇二四〇	一、二三〇

四、參觀者ノ馬丁及乘馬ニ關スル諸費ハ本人ヨリ委託アラハ演習中統裁部ニ於テ繰替拂ヲ爲シ後日本人若クハ本人所屬部隊ヨリ戻入セシム
 五、參觀者ノ荷物ハ本人ヨリ委託アラハ演習中統裁部ニ於テ之ヲ運搬ス但シ經費ノ戻入ハ前項ニ同シ

○訓令

海軍大佐 樺山 可也
 海軍大學校教官在職中ハ參謀官ト心得ヘシ(時海軍大臣)
 海軍機關大佐 後藤 兼三
 第五部長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ

海軍主計少佐 林 忠 美
 副官部ニ於テ勤務スヘシ(以上時海軍技術本部長)

○辭令

(各通) 海軍少佐 和田 信房
 同 河村 備一郎
 運用術航海術砲術水雷術等ニ關スル海軍用語調査委員ヲ命ス

法學博士 小林 丑三郎
 海軍經理學校ニ於ケル財政學教授ヲ囑託ス

但報酬月額參拾圓ヲ贈與シ部内限リ勅任官待遇トス
 海軍經理學校ニ於ケル工業經濟教授囑託

法學博士 桑田 熊藏
 自今報酬月額四拾圓ヲ贈與ス(以上時海軍省)

海軍技手 杉本 唯亮
 第二課附ヲ命ス(以上時海軍省艦政局)

(各通)

海軍大佐 東島 猪之吉
 海軍主計中佐 清澤 吉之助
 海軍主計少佐 武井 大助
 海軍造兵中佐 芥川 榮 幸
 海軍造兵少佐 岸 本 肇
 第六課勤務ヲ命ス
 海軍機關中佐 伊地知 四郎
 第四課勤務ヲ命ス

第五課勤務ヲ命ス

海軍主計中佐 高木 道
海軍造船中佐 鹽見 和太郎

第二課勤務ヲ命ス(以上ハ海軍省艦政局)

(各通)

海軍技手 杉本 唯亮
海軍技手 長沼 良而

第四部附ヲ命ス(以上ハ海軍技術本部)

第二部勤務ヲ命ス

第一部勤務ヲ命ス

第二部勤務ヲ命ス

(各通)

海軍大佐 岸井 孝一
海軍中佐 松浦 松見
海軍少佐 増田 重義
海軍少佐 阿部 謙一
海軍造兵中佐 芥川 榮孝

第一部勤務ヲ命ス

海軍造兵少佐 渡邊 眞三郎

第二部勤務ヲ命ス(以上ハ海軍技術本部)

海軍少佐 豊田 貞次郎

第一部勤務ヲ命ス(以上ハ海軍教育本部)

水路部附海軍技手 相川 一

(各通)

同 向井 義正
同 天谷 鍾三郎

兼松江乗組ヲ命ス(以上ハ水路部)

海軍技手 野口 正雄

海軍造船兵廠附ヲ免シ海軍技術本部勤務兼造船兵監督助手ヲ命ス(以上ハ海軍造船兵廠)

○艦船所在

指印(ハ)ノ
指定ヲ要セス

○十二月二日午前十時調

【横須賀】

扶桑、榛名、金剛、山城、朝日、生駒、春日、千早、富士、津軽、橋立、天龍、滿州、武蔵、若宮、口樺、桑、椿、榎、口濱風、天津風、磯風、口初雪、初春、時雨、春風、口夕立、夕暮、三日月、白露、口吹雪、有明、如月、初霜、神風、響、曙、樞、不知火、薄雲、浦風、口潜一六、潜一七、潜一、潜二、潜一三、口雄、鷗、鴻、白鷹、松江、青島、勝力、劍埼、潜〇一、潜〇五、潜〇七、華丙

【浦賀】

梯

【大湊】

口追風、疾風、彌生、夕風

【吳】

口鞍馬、伊吹、長門、伊勢、攝津、淺間、矢矧、千歲、明石、千代田、周防、石見、駒橋、大和、口平戸、口谷風、江風、口隴、陽炎、口浦波、磯波、綾波、口韓崎、口潜一〇、潜一一、潜一二、口潜八、潜九、口潜三、潜四、潜五、潜六、潜七、潜一四、口潜一五、潜一九、潜二〇、潜二二、潜二三、膠州、室戸、潜〇二、潜〇三、潜〇四、潜〇六

【神戶】

梨、竹、潜一八

【佐世保】

口香妻、常磐、日向、敷島、比叡、霧島、出雲、磐手、球磨、利根、宇治、沖島、口龍田、口梅、桂、楓、楠、口柏、杉、松、榎、口樞、檜、

辨天丸(一日青島發德山へ)

○雜款

○虎列刺

十二月一日内務省衛生局報告

發生月日 府縣 發生ノ場所

十一月二十八日 大阪 北河内郡住道村

累計	七〇三〇元	九
日計	—	—
十一月二十八日	—	—

○ペスト

十二月一日内務省衛生局報告

發生月日 府縣 發生ノ場所

十一月二十九日 兵庫 神戸税關倉庫ニテ

同 同 同倉庫内斃鼠二十

同 同 同 神戸市御凌通

眞疑	眞	疑	新患者	有菌鼠
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

桃、柳、松風、鶯、巨燕、雁、鶴、蒼鷹、勢山▲
 【西戸崎】 脚東
 【長崎】 澤風▲
 【種子島】 志自岐、口水六七、水六八、水七〇、水七一
 【舞鶴】 安藝、薩摩、鹿島、三笠、香取▲、卜日進、
 卜對馬▲、阿蘇、筑摩▲、新高▲、見島、口海風▲、山風▲、檜▲、
 口湖、朝風、若葉、子日、峯風▲、時津風▲、沖風、口水七五、
 水七二、水七四、水七三、三池丸
 【鎮海】 口村雨、朝霧、白雲、朝潮
 【馬公】 秋津洲、口櫻、橘、桐、樺、高崎、野島
 【旅順】 口水無月、長月、菊月、卯月、泰安丸
 【青島】 口鷺、鷓鴣、雲雀
 【南洋群島】 最上、花咲丸
 【浦鹽斯德】 卜肥前
 【上海】 淀、口野分、白雪
 【漢口】 卜須磨、岡田
 【長沙】 伏見
 【福州】 嵯峨

【航海中】
 鳥羽(十一月二十五日上海發漢口へ)
 洲崎(十一月二十七日佐世保發「タラカン」へ)
 八雲(十一月二十九日「ホノノル」發「ヒロス」へ)
 野間(十一月二十九日「ホノノル」發「桑港」へ)

海軍公報第二千五百五十九號

大正八年十二月二日

(部内限一頁)

一〇三九

累計	同
	同
	同市東神倉庫内
	總計
	二
八	二

海軍公報 第二千六百六十號

大正八年十二月三日(水) 海軍大臣官房

○辭令

海軍少將 下村延太郎
百武海軍教育本部第二部長著任迄同職代理兼務ヲ命ス
(註)海軍教育本部)

○艦船所在

指定ヲ要セス

○十二月三日午前十時調

【横須賀】 口扶桑、口榛名、金剛、山城、朝日、生駒、春日、千早、富士、津輕、橋立、天龍、滿州、武蔵、若宮、口綾、桑、椿、榎、口濱風、天津風、磯風、口初雪、初春、時雨、春風、口夕立、夕暮、三月月、白露、口吹雪、有明、如月、初霜、神風、響、曙、縱、樞、不知火、薄雲、浦風、口潛一、七、潛二、潛三、口雄、鷗、白鷹、松江、青島、勝利、劍埼、口潛一、五、潛一、七、華丙

【浦賀】 口桃

【大湊】 口追風、疾風、彌生、夕風

【吳】 口駿馬、伊吹、長門、伊勢、攝津、淺間、矢矧、千歲、明石、千代田、周防、石見、駒橋、大和

海軍公報第二千六百六十號 大正八年十二月三日

【神戶】 梨、竹、潛一八
【德山】 室戶
【佐世保】 口吾妻、常磐、日向、敷島、比叡、霧島、出雲、碧手、球磨、利根、宇治、沖島、口龍田、口梅、桂、楓、楠、口柏、杉、松、神、口樞、檜、桃、柳、口燕、雁、鴿、蒼鷹、勞山

【西戶崎】 關東
【長崎】 澤風
【種子島】 志自岐、口水六七、水六八、水七〇、水七一

【舞鶴】 口安藝、薩摩、鹿島、三笠、香取、口日進、口對馬、阿蘇、筑摩、新高、見島、口海風、山嵐、口潮、朝風、若葉、子日、密風、口時津風、沖風、口水七五、水七二、水七四、水七三、三池丸
【鎮西】 口村雨、朝霧、白雲、朝潮
【馬場】 秋津洲、口櫻、橘、桐、樺、野島

第一艦隊司令部扶桑宛

本日以後

吳

○正誤
本月一日辭令欄一〇三一頁上段六、七行山本大佐ノ辭令ハ併

打	狗	高崎
旅	順	水無月、長月、菊月、卯月、泰安丸
青	島	鷺、鶴、鶉、雲雀
南洋群島		最上、花咲丸
浦鹽斯德		肥前
上海		泥、野分、白雪
漢	口	須磨、岡田、鳥羽
長	沙	伏見
福州		嵯峨

航海中

洲崎(十一月二十七日佐世保發「タラカン」)
 八雲(十二月二十九日「ホノル」發「ヒロ」)
 野間(十一月二十九日「ホノル」發「桑港」)
 辨天丸(一日青島發德山)
 松風、霞(二日佐世保發上海)

○雜款

○郵便物發着先

軍艦淀宛郵便物、當分上海日本郵便局氣付トス

第二水雷戰隊司令部宛

本日以後

横須賀軍艦天龍

(部内限八頁二通)

海軍公報

第二千六百六十一號

海軍大臣官房

大正八年十二月四日(木)

○通牒

經給第八六號

南洋群島ニ在勤スル囑託者ノ臨時手當ニ關シ別紙ノ通
淡裁セラレタリ
右通牒ス

大正八年十二月四日

海軍省經理局長 志 佐 勝

○大正八年十二月二日官房第四二八六號決裁
南洋群島ニ在勤スル囑託者ノ臨時手當ハ大正八年十月
一日ヨリ判任待遇報酬月額額九十圓未滿ノ者ニ對シ月額
四十五圓以內ニ於テ五割五分支給ノコト

○辭令

(各通)

海軍中佐 合田 四郎
同 塚本 義臣
海軍武功調査委員ヲ命ス(計海軍省)
海軍機關大尉 福田 秀雄
米國駐在中自今加俸三千三百圓ヲ給ス(計海軍省)

海軍公報第二千六百六十一號

大正八年十二月四日

一〇四三

吳海軍經理部課員

海軍主計少佐 神代 典三

艦隊所屬艦船經費分任現金前渡官吏ヲ命ス

吳海軍經理部課員

海軍主計大尉 時森 良穗

海軍主計少佐神代典三着任迄艦隊所屬艦船經費分任現
金前渡官吏代理ヲ命ス(以上時海軍省經理局委任仕拂
命令官)

海軍主計少佐 大井 新次郎

第二課勤務ヲ命ス(計海軍省經理局)

海軍技手 上田 年夫

第四部勤務ヲ命ス(計海軍技術本部)

海軍技手 野口 正男

第一部勤務ヲ命ス(計海軍技術本部)

○艦船所在

▲印(ハ)ノホフ
指定ヲ要セス

○十二月四日午前十時開

【横須賀】 口扶桑、口榛名、金剛、山城、朝日、生駒、
春日、千早、富士、津輕、橋立、天龍、浦州、武蔵、
若宮、口津、桑、椿、櫻、口濱風、天津風、磯風、
口初雲、初春、時雨、春風、口夕立、夕暮、三月月、白雲、
口吹雪、有明、如月、初霜、神風、響、曙、樺、楢、

不知火、薄雲、浦風、口潜一六、潜一七、潜一八、潜一九、潜二〇、潜二一、潜二二、潜二三、潜二四、潜二五、潜二六、潜二七、潜二八、潜二九、潜三〇、潜三一、潜三二、潜三三、潜三四、潜三五、潜三六、潜三七、潜三八、潜三九、潜四〇、潜四一、潜四二、潜四三、潜四四、潜四五、潜四六、潜四七、潜四八、潜四九、潜五〇、潜五一、潜五二、潜五三、潜五四、潜五五、潜五六、潜五七、潜五八、潜五九、潜六〇、潜六一、潜六二、潜六三、潜六四、潜六五、潜六六、潜六七、潜六八、潜六九、潜七〇、潜七一、潜七二、潜七三、潜七四、潜七五、潜七六、潜七七、潜七八、潜七九、潜八〇、潜八一、潜八二、潜八三、潜八四、潜八五、潜八六、潜八七、潜八八、潜八九、潜九〇、潜九一、潜九二、潜九三、潜九四、潜九五、潜九六、潜九七、潜九八、潜九九、潜一〇〇。

浦賀 浦賀、口追風、疾風、彌生、夕風

大湊 矢矧、口鞍馬、伊吹、長門、伊勢、攝津、淺間、口平戸、口谷風、江風、口龍陽、口浦波、磯波、口綾波、口韓崎、口潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、潜一四、潜一五、潜一六、潜一七、潜一八、潜一九、潜二〇、潜二一、潜二二、潜二三、潜二四、潜二五、潜二六、潜二七、潜二八、潜二九、潜三〇、潜三一、潜三二、潜三三、潜三四、潜三五、潜三六、潜三七、潜三八、潜三九、潜四〇、潜四一、潜四二、潜四三、潜四四、潜四五、潜四六、潜四七、潜四八、潜四九、潜五〇、潜五一、潜五二、潜五三、潜五四、潜五五、潜五六、潜五七、潜五八、潜五九、潜六〇、潜六一、潜六二、潜六三、潜六四、潜六五、潜六六、潜六七、潜六八、潜六九、潜七〇、潜七一、潜七二、潜七三、潜七四、潜七五、潜七六、潜七七、潜七八、潜七九、潜八〇、潜八一、潜八二、潜八三、潜八四、潜八五、潜八六、潜八七、潜八八、潜八九、潜九〇、潜九一、潜九二、潜九三、潜九四、潜九五、潜九六、潜九七、潜九八、潜九九、潜一〇〇。

江田島 梨、竹、潜一八、潜二一、潜二五

德山 吾妻、常磐、日向、敷島、比叡、霧島、出雲、磐手、球磨、利根、宇治、沖島、龍田、梅、桂、楓、楠、巨柏、杉、松、檜、櫻、檜、桃、柳、雁、鶴、蒼鷹、勞山

西戸 關東

長崎 澤風

種子島 志自岐、口水六七、水六八、水七一

水七一

阿蘇、筑摩、新高、見島、口海風、山風、口檜

湖朝風、若葉、子日、嶺風、時津風、沖風、口水七五、水七二、水七四、水七三、三池丸

鎮海 秋津洲、口櫻、橋、桐、檉、野島

馬公 高崎

打狗 高崎

旅順 口水無月、長月、菊月、卯月

青島 最上、花咲丸

南洋群島 肥前

浦鹽斯德 淀、口野分、白雲

上海 伏見

漢口 須磨、隅田、鳥羽

長沙 嵯峨

福州

航海中

洲崎(十一月二十七日佐世保發「ダラカン」)

八雲(十一月二十九日「ホノノル」發「ヒロ」)

野間(十一月二十九日「ホノノル」發桑港)

辨天丸(一日青島發德山)

松風(一日佐世保發上海)

華丙(二日橫須賀發)

駒橋(三日旅順發佐世保)

泰安丸(三日旅順發佐世保)

○ 雜 款

○郵便物發送先
運送船青島宛

十二月 五	日迄到建見込ノモノハ	横須賀
同 十	日迄 同	大 湊
同 十七	日迄 同	横 須 賀
同 二十三	日迄 同	吳 山
同 二十六	日迄 同	德 山
同 三十	日迄 同	佐 世 保
其ノ後ハ		赫 翰

○退廳、着任

前任軍令部副官白根大佐本月二日退部、新任軍令部副官山本大佐本月二十日頃着任ノ筈(時海軍軍令部)

○著任及退廳

鈴木海軍省醫務局長及大貫海軍省醫務局員ハ本月三日著任、本多前海軍省醫務局長ハ同日退廳

○滞在地變更

海軍大尉三塚俊男ハ吳ヨリ横須賀へ滞在地變更ノ儀本月三日認許セラレダリ

海軍公報

第二千六百六十二號

海軍大臣官房

大正八年十二月五日(金)

○辭令

海軍主計少佐 武井 大助
第四課勤務ヲ命ス(海軍省經理局)

○艦船所在

指定ヲ要セス

○十二月五日午前十時調

【横須賀】 口榛名、命剛、山城、朝日、生駒、春日、

千早、富士、津輕、橋立、天龍、滿州、武藏、若宮、

口櫻、榮、椿、櫻、口濱風、天津風、磯風、口初雪、

初春、時雨、春風、口夕立、夕暮、三月月、白露、口吹雪、

有明、如月、初霜、神風、響、曙、從、榎、不知火、

港霧、浦風、口潛一六、潛一七、潛一、潛二、潛一三、

口雄、鷗、鴻、白雲、松江、青島、勝力、劍崎、口潛〇一、

口潛〇五、口潛〇七

【浦】 實、柿

【大】 漢、口追風、疾風、彌生、夕風

吳、口鞍馬、伊吹、長門、伊勢、攝津、淺間、

矢矧、千歲、明石、千代田、石見、大和、旗、

口平月、口谷風、口江風、口龍崎、口浦波、破波、

綾波、口神崎、口潛一〇、潛一一、潛一二、口潛八、

潛九、口潛三、潛四、潛五、潛六、潛七、潛一四、

口潛一五、潛二〇、潛二二、潛二三、膠州、潛〇二、

口潛〇四、口潛〇六

【神】 戶、梨、竹、潛一八、潛二二、潛二五

【須】 崎、駒橋、潛一九、潛〇三

【安】 下庄、周防

【德】 山、辨天丸

【佐】 世保、口吾妻、常磐、日向、敷島、比叡、霧島、

出雲、磐手、球磨、利根、宇治、沖島、口龍田、

口梅、桂、楓、楠、口柏、杉、松、椿、口榎、檜、

桃、柳、口燕、雁、鶴、蒼鷹、勞山、

【西】 戶崎、關東

【長】 崎、澤風、

【種子】 島、志自岐、口水六七、水六八、水七〇、

水七一

【舞】 鶴、口安藝、薩摩、鹿島、三笠、香取、口日進、

口對馬、阿蘇、筑摩、新高、見島、口海風、山風、檜、

口湖、朝風、若葉、子日、峯風、時津風、沖風、口水七五、

水七二、水七四、水七三

【航】 海、口村雨、朝霧、白雲、朝潮

海軍公報第二千六百六十二號 大正八年十二月五日

〇四七

馬 公 秋津洲、口櫻、橋、桐、櫻、野島

打 狗 高崎

旅 順 口水無月、長月、菊月、卯月

青 島 口鷺、鶴、鶉、雲雀

南洋群島 最上、花咲丸

浦羅斯德 肥前

上 海 淀、口野分、松風、白雲、霧

漢 口 須磨、隅田、鳥羽

長 沙 伏見

福州 嵯峨

八雲

航海中

洲崎(十一月二十七日佐世保發「タラカン」へ)

野間(十一月二十九日「ホノルル」發桑港へ)

華丙(二日橫須賀發)

泰安丸(三日旅順發佐世保へ)

三池丸(四日舞鶴發浦羅へ)

室戸(四日徳山發)

口扶桑(四日橫須賀發吳へ)

(部内限一頁、附録三頁)

大正八年十二月五日

在外海軍武官宿所表

在外監督官及監督
會計官ヲ含マス

() 内、電信名宛略語

海軍公報第二百五百六十二號附錄

海軍大臣官房

1062

注 意

○英國駐在員宛郵便物ノ件

英國駐在員ノ宿所ハ其ノ報告毎ニ海軍公報ニ掲載サレ
居ルモ中ニハ右宿所公報ニ掲載ノ項ニハ既ニ他ニ轉宿
セル實例任々アリテ爲ニ該駐在員宛郵便ノ轉送ニ尠カ
ラヌ煩累ト時日ヲ要スル由ニ付爾今同國駐在員宛郵便
物ニ限リ其ノ宿所如何ニ係ラス左記監督官事務所氣付
ニテ發送ノコトニ承知アリタシ (海軍省副官)

/. The Inspectors' Office,

Imperial Japanese Navy,

"Broadway Court" Broadway,

Westminster, London, S. W.

1063

1063

英 國

1

Mr.
% Imperial Japanese Embassy,
London.

在倫敦帝國大使館
氣付 何某宛

英 國

Mr.
% The Inspectors' Office,
Imperial Japanese Navy,
"Broadway Court" Broadway,
Westminster, London, S. W.

在英海軍監督官事務所
氣付 何某宛

Rear-Admiral H. Iida,
Naval Attache to the Japanese Embassy,
"Broadway Court" Broadway,
Westminster, London, S. W.
(Eaigon London)

海軍少將 飯田久恒

1001

1064

英國駐在武官官氏名

海軍大佐	左近司政三
海軍中佐	中島權吉
海軍中佐	植村茂夫
海軍中佐	尾本知
海軍中佐	鹽澤幸一
海軍少佐	出光萬兵衛
海軍少佐	黒川魁
海軍少佐	増島忠雄
海軍大尉	田結穰
海軍機關大佐	三善康太郎
海軍機關少佐	山中政之
海軍機關大尉	都築伊七
海軍機關大尉	櫻井忠武
海軍軍醫大佐	小川龍
海軍主計少佐	二村光三
海軍造船少佐	藤本喜久雄

蘭 國

3

Monsieur
Légation du Japon,
26. Nyn Straat,
La Haye, Pays-Bas.

在
和
蘭
帝
國
公
使
館
付
氣
何
某
宛

蘭 國

Lieutenant R. Sugiyama, I. J. N.,
217 Columbus Straat,
Haag, Nederland.

海
軍
大
尉
杉
山
六
藏

1066

米 國

5

Mr.
% Imperial Japanese Embassy,
Washington, D. C.
U. S. A.

在華盛頓
帝國大使館
氣付 何某宛

米 國

Captain Y. Ueda, I. J. N.,
Imperial Japanese Embassy,
Washington, D. C.
U. S. A.

海軍大佐
上田良武

(Kaigun Washington)

Commander K. Hasegawa, I. J. N.,
65 Colbourne Crescent St.,
Brookline, Mass.,
U. S. A.

海軍中佐
長谷川清

1067

米
國

Commander I. Yamamoto, I. J. N.,
% Mrs. S. E. Clifford,
157 Naples Road,
Brookline,
Mass.
U. S. A.

海軍中佐
山本五十六

Lieutenant-Commander S. Sato, I. J. N.,
125 Fuller St.,
Brookline, Mass.
U. S. A.

海軍少佐
佐藤三郎

Lieutenant, K. Ochi, I. J. N.,
% Mrs. G. Shipman,
60 Egmont Street,
Brookline, Mass.
U. S. A.

海軍大尉
越智孝平

Eng.-Lieut. Y. Mito, I. J. N.,
175 Fuller Street,
Brookline, Mass.,
U. S. A.

7
米 國
海軍機關大尉
三戸由彦

Eng.-Lieut. H. Fukuda, I. J. N.,
% Mrs. Ritchie,
361 Mokee Pl.,
Pittsburgh Pa.,
U. S. A.

海軍機關大尉
福田秀穂

1069

佛 國

9

Monsieur.
l'Ambassade du Japon,
Paris,
France.

在
巴
里
帝
國
大
使
館
氣
付
何
某
宛

佛
國

Monsieur le Commandant M. Osumi,

海
軍
大
佐

大
角
岑
生

Monsieur le Commandant S. Tagoshima,

海
軍
中
佐

田
子
島
茂
利

1070

10

佛
國

M. le Capitaine S. Kobayashi,

海軍少佐
小林宗之助

M. le Capitaine Y. Kawase,

海軍大尉
川瀬義重

M. l'Ingénieur, Baron H. Mukoyama,

海軍造兵大尉
勳爵 山均

1071

M. le Capitaine G. Mikawa,

佛 國
海軍大尉 三川 軍一

M. le Médecin Principal J. T. Kabeshima,

16 Eugène Manuel,

Paris, France.

中海軍軍醫 佐 醫 島 為 道

M. le Medecin Principal S. Takasugi,

海軍軍醫中 高杉 新一郎

12

Monsieur le Commandant

K. Inoue,

俄
國

海
軍
少
佐
井
上
勝
純

1073

露 國

13

M. le Commandant K. Shiohida,

海軍中佐 七田今朝一

露 國

1074

伊 國

15

Monsieur. ,
à l'Ambassade du Japon,
Rome,
Italie.

在伊國帝國大使館
氣付 何某宛

伊 國

Monsieur le Commandant K. Ishida,
Attaché Naval à l'Ambassade du Japon,
Rome,
Italie.

海軍大佐 石田幸太郎

(Kaigun Roma)

Primo Tenente S. Kasuya,
Presso. L' Avvocato Carpi,
Via Brunelleschi, 4.
Firenze,
Italia.

海軍少佐 糟谷宗一

1075

瑞 典 國

17

Monsieur.

Légation du Japon

Stoekholm, Suède.

M. le Commandant Inoué,

Fru Ring

Östra Ågatan 37.

Upsala, Sweden.

在瑞典帝國公使館
氣付 何某宛

瑞 典

瑞典及丁抹公使館附
海軍少佐 井上繁則

(注意) 郵便物及電報ハ公私共公使館氣付トスルヲ便トス

1076

瑞 西 國

19

Monsieur

Légation du Japon

Berne, Suisse.

Lieutenant S. Inouye. I. J. N.,

Eng. Lient. S. Uyehara,

% O. Zoller.

6. Gemsen Str. Zürich,

Suisse.

在瑞西國帝國公使館
氣付 何某宛

瑞 西

海軍大尉 井上成美

海軍機關
大尉

上原松山

(注意) 瑞西國駐在武官宛通信ハ公使館氣付トスルヲ便トス

4501-

1077

20

Surgeon Commander C. Koda,
Bei F. Von Tobel-Frey,
Kursoal Strasse, 7.
Bern.

中海軍軍
佐醫
國府田
中

1078

支 那

21

支 那

上海豊陽館

海軍少佐 白 木 豊

(Kaigun Shanghai)

支那漢口日本領事館

海軍中佐 津 田 静 枝

(Kaigun Hankow)

北 京

(丁香胡同
日本海軍武官室)

海軍中佐 八 角 三 郎

海軍少佐 杉 坂 佛 二 郎

(Kaigun Peking)

1079

露 領

23

露 領

浦 留 斯 德
第 四 野 戰 郵 便 局 氣 付
帝 國 領 事 館
海 軍 中 佐 井 上 繼 松

ニ コ ラ エ フ ス
第 二 十 九 野 戰 郵 便 局 氣 付
帝 國 領 事 館
海 軍 少 佐 三 宅 駿 五

1080

新 嘉 坡

25

Lieut.-Commander A. Kuragano I. J. N.,
% Japanese Consulate General,
Singapore, S. S.
(Kaigun Singapore)

海軍少佐 倉賀野 明

新嘉坡 香港

香 港

Lieut.-Commander S. Miyoshi,
% Japanese Consulate General,
Hongkong.
(Kaigun Hongkong)

海軍少佐 三好七郎

1081

海軍公報第二千六百六十二號附録

大正八年二月五日(金) 海軍大臣官房

○雑款

○圖書
 十一月申納庫セル圖書左ノ如シ(海軍省文庫)
 和漢書ノ部

第一門

國防の本義 海軍中佐藤部中六郎 大正八 一八七
 (國民新聞社出版部第二編)
 海上衝突豫防法の研究 藤尾正重、浦田修介著 大正八 一八〇
 増補日本沙路之記 高田政成編 明和七 一七五

第二門

民法總則提要 法學博士三浦恒三著 大正八 一八三
 智利國と秘魯國との外交關係 フランシスコ・モリノス、
 ハウネ大佐、米アライサー、アインチ、ハリス著 大正八 一八〇
 社會問題及社會運動 法學博士河田國昭著 大正八 一八〇
 英米勞動組合法と労働組合規則 河田國昭著 大正八 一八〇

第三門

異稱日本傳 松平長林編 元治六、大正 一八〇
 日蘭二百年の親交 村上高梧著 大正八 一八〇

第四門

臺灣傳 石坂國四、藤田大佐著 大正八 一八〇

海軍公報第二千六百六十二號附録

大阪府治史略 大阪府編 大正八 一八三
 精神文部案内 總務廳編 大正八 一八三
 米國旅行案内 上村和清著 大正八 一八五

第五門

琉球語便覽 龍溪研究會出版部編 大正五 二五五

第八門

艦隊背後ノ商船隊 英、チクソン著 日本郵船株式會社譯 龍溪社
 大正七 一八七
 洋書ノ部

CLASS I

Demerille-Effe, Charles. Submarines and sea power. London 1919. 4772

CLASS II

Great Britain. The public general acts passed in the eighth and ninth years of the reign of His Majesty King George the Fifth. London 1919. P. 39
 Gale, G. D. H. Self-government in industry. London 1919. 4769

Fletcher, C. B. The problem of the Pacific. London 1918.	4748	Garrard, R. Traité théorique et pratique d'instruction criminelle et de procédure pénale. Paris 1907-12. 3 vol.	965
Fyfe, H. E. The meaning of the world revolution. London 1919.	4766	GLASS, III	
Hughes, E. A. Britain and Greater Britain in the Nineteenth century. Cambridge 1919.	4765	Andrew, C. M. Colonial folkways. 1919.	4431-6
Adams, G. B. The British Empire and a league of peace. N.Y. 1919.	4759	Carwin, E. S. John Marshall and the constitution.	-16
Wells, H. G. The idea of a league of nations. Boston 1919.	4741	Fish, C. R. The path of empire.	-46
Jacomb, Edward. The future of the Kanakas. London 1919.	4762	Fisher, S. G. The Quaker colonies.	-8
Howe, F. C. The only possible peace. London 1919.	4761	Fleming, W. L. The sequel of Appomattox.	-32
Brown, H. G. The theory of earned and unearned incomes. Columbia 1918.	4740	Ford, H. J. The Cleveland era.	-44
Laughlin, J. L. Credit of the nations. London 1919.	4757	Ogg, F. A. The reign of Andrew Jackson. Shepherd, W. R. The historic nations of the New world.	-20
Withers, Hartley. War-time financial problems. London 1919.	4760	Skinner, C. L. Pioneers of the oldsouthwest.	-50
Gayon, E. Code pénal. Paris 1901-1911. 2 vol.	964	Lévine, I. Don. The resurrected nations. N.Y. 1919.	-18
		Ludendorff, General. My war memories 1914-1918. London 1919. 2 vol.	4732
		Etienne. Strange tales from the fleet. London 1916.	4770
		Neyman, H. W. The Dardanelles campaign. N.Y. 1919.	4752
		Westerman, P. F. With Beatty off Jutland. A romance of the great sea fight.	4756

London 1919.	4751	Hollenan, A. F. A text-book of organic chemistry. N.Y. 1915.	4763
Wood, Walter. Fishermen in war time. London 1919.	4742	A text-book of inorganic chemistry. N.Y. 1916.	4764
Bogitshevich, M. Causes of the war. Amsterdam 1919.	4744	CLASS VII.	
CLASS IV.		Glass, E. R. (ed.). The blue book of facts of marine engineering. 3 ed. N.Y. 1918.	4746
Brown, A. J. The mastery of the Far East. London 1919.	4768	Crawford, W. K. The shipbuilders' blue book. N.Y. 1918.	4747
Hyndman, H. M. The awakening of Asia. London 1919.	4767	CLASS VIII.	
Weale, B. L. P. The truth about China and Japan. N.Y. 1919.	4755	Kelly, B. Wm. & F. J. Allen. The ship-building industry. Boston 1918.	4758
Clark, R. S. & A. de C. Sowerby. Through Shen-Kan. The account of the Clark expedition in North China, 1908-9. London 1912.	4754	Riesenbergs, Felix. The men on deck, master, mates and crew. Their duties and responsibilities. N.Y. 1918.	4745
Willcox, M. & G. E. Rines. Encyclopedia of Latin America. N.Y. 1917.	4753		
CLASS V.			
Harper's Latin dictionary. N.Y. 1879.	4749		
Soothill, W. E. The student's four thousand character and general pocket dictionary. 10 ed. Shanghai 1917.	4750		
CLASS VI.			

送呈各館藏行中四本十册在案

11

海軍公報

第千六百六十三號

海軍大臣官房

大正八年十二月六日(土)

通 牒

教本第一〇二號六號

大正八年十二月六日

海軍教育本部 齋 有馬 良 橋

鎮守府司令長官殿

練習生採用ノ件

採用規 格	員 數				種 別
	解	佐	吳	橫	
機關工業夜間定合格標準一 等二合格セルモノ		一〇	一一	一二	第三十三期工術練習生
進級停年計算期日	九年一月三十一日				
採用試験豫定期日	九年一月十三日				

海軍公報第千六百六十三號

大正八年十二月六日

一〇四九

機關學校ノ所見表

九年二月 十日

到達期限

自九年二月二十六日
至同 二月二十八日

右通知ス

辭 令

米國駐在中自今加俸三千七百圓ヲ給ス
海軍中佐 山本 五十六

佛國駐在中自今加俸三千五百圓ヲ給ス
海軍少佐 小林 宗之助

佛國駐在中自今加俸三千七百圓ヲ給ス(以上詰海軍省)
海軍軍醫中佐 高杉 新一郎

艦 船 所 在

▲印ハ「ハカ」ヲ
指定ヲ要セス

○十二月六日午前十時調
横須賀 口榛名、金剛、山城、朝日、生駒、春日、
千早、富士、津輕、橋立、天龍、滿州、武藏、若宮、
巨摩、桑、椿、榎、口濱風、天津風、磯風、口初雪、
初春、時雨、春風、口夕立、夕暮、三月月、白露、口吹雪、

有明、如月、初霜、神風、響、曙、樞、桐、不知火、薄雲、浦風、
□潛一六、潛一七、潛一、潛二、潛一三、
□雉、鷗、鴻、白鷹、松江、青島、勝力、劍崎、
□潛〇一、
□潛〇五、潛〇七

浦賀

大 浪 追風、疾風、彌生、夕風

吳 鞍馬、伊吹、長門、伊勢、攝津、淺間、

矢矧、千歲、明石、千代田、石見、大和、根、

平戸、
□谷風、江風、
□龍、陽炎、
□浦波、磯波、
綾波、
▷韓崎、
□潛一〇、潛一一、潛一二、
□潛八、
潛九、
□潛三、
潛四、
潛五、
潛六、
潛七、
潛一四、
□潛一五、
潛二〇、
潛二二、
潛二三、
□水六七、
水六八、
水七〇、
水七一、
膠州、
□潛〇二、
□潛〇四、
□潛〇六、

神 梨、竹、
□潛一八、
□潛二一、
□潛二五、

須 駒橋、
□潛一九、
□潛〇三、

德 山 周防、
辨天丸

佐世保 吾妻、
常磐、
日向、
敷島、
比叡、
霧島、

出雲 磐手、
球磨、
利根、
宇治、
沖島、
▷龍田、

梅、
桂、
楓、
楠、
□柏、
杉、
松、
榎、
檜、
檜、
柳、
□燕、
雁、
鶴、
蒼鷹、
勢山、

長 藤 澤風、

種子島 志自岐

舞 鶴 安藝、
薩摩、
鹿島、
三笠、
香取、
▷日進、

對馬 阿蘇、
筑摩、
新高、
見島、
□海風、
□山風、
□檜、

潮、朝風、若葉、
子日、
峯風、
時津風、
沖風、
□水七五、

水七二、水七四、水七三

鎮 海 村雨、
朝霧、
白雲、
朝潮

馬 公 秋津洲、
□櫻、
橘、
桐、
樺、
野島

打 狗 高崎

旅 順 水無月、
長月、
菊月、
卯月

青 島 鷺、
鶴、
鶉、
雲雀

南洋群島 最上、
花咲丸

浦鹽斯德 肥前

上 海 淀、
□野分、
松風、
白雪、
霰

漢 口 須磨、
岡田、
鳥羽

長 沙 伏見

福 州 嵯峨

七 口 八雲

航海中

洲崎(十一月二十七日佐世保發「タラカン」へ)

野間(十一月二十九日「ホノルル」發桑港へ)

華丙(二日橫須賀發)

泰安丸(三日旅順發佐世保へ)

三池丸(四日舞鶴發浦鹽へ)

室戸(四日德山發)

扶桑(四日橫須賀發吳へ)

關東(五日西戶崎發橫須賀へ)

○雜款

○郵便物發送先
運送船野間宛
爾今

吳郵便局留置

○虎列刺

十二月五日內務省衛生局報告

發生月日	府縣	發生ノ場所	新患者	
			眞疑	保菌 痘ト決定
十二月三日	香川	香川郡東濱村	一	
同日	同	右(眞症ト決定)		一
同日	大阪	堺市七道一、中河内郡惠我村一	二	
同日	同	同	一	一
累計			七三〇九	八〇

○ノスト

一、本月三日兵庫縣神戸市東神倉庫內有菌鼠一頭發見
累計 患者(眞症)一、有菌鼠一八
一、本月四日同縣神戸市東神倉庫內一、同市磯上通一、

同市小野柄通一、其ノ他四有菌鼠發見
累計 患者(眞症)一、有菌鼠二五

海軍公報第二千六百六十三號

大正八年十二月六日

(部内限二頁)

一〇五一

海軍公報

第二千六百六十四號

海軍大臣官房

大正八年十二月八日(月)

○辭令

○大正八年十二月三日

任海軍書記

浪花 幸

給九級俸

兼任錄事 海軍監獄看守長勳七等 米川 琢立

與海軍工廠附ヲ命ス 海軍書記 浪花 幸

吳鎮守府軍法會議附ヲ命ス(以上皆海軍省) 錄事 米川 琢立

運送船三池丸ニ要スル經費仕拂ノ爲臨時分任現金前 海軍少佐 橋本 嘉一

渡官吏ヲ命ス(註海軍省經理局委任仕拂命令官)

○艦船所在

▲印ハ「ハ」カ「ハ」カ
指定ヲ要セズ

○十二月七日午前十時調

【横須賀】 口榛名、金剛、山城、朝日、生駒、春日

千早、富士、津輕、橋立、天龍、滿州、武藏、若宮、
口樺、桑、椿、榎、口濱風、天津風、磯風、口初雪、
初春、時雨、春風、口夕立、夕暮、三月月、白鷺、口吹雪、
有明、如月、初霜、神風、響、曙、樞、不知火、
薄雲、浦風、口潛一六、潛一七、潛一、潛二、潛三、
口雄鷲、鴻、白鷺、松江、勝力、劍崎、口潛〇一、潛〇五、
潛〇七

浦賀

大 浪 梯

口追風、疾風、彌生、夕風

吳 口扶桑、口鞍馬、伊吹、長門、伊勢、攝津、
淺間、矢矧、千歲、明石、千代田、石見、大和、橫波、
口平戸、口谷風、江風、口關、陽炎、口磯波、浦波、
綾波、口韓崎、口潛一〇、潛一一、潛一二、口潛八、
潛九、口潛三、潛四、潛五、潛六、潛七、潛一四、
口潛一五、潛二〇、潛二二、潛二三、口水六七、水六八、
水七〇、水七一、膠州、潛〇二、潛〇四、潛〇六

神 口

由 山 梨、竹、潛一八、潛二一、潛二五

德 山 辨天丸

佐世保 口吾妻、常磐、日向、敷島、比叡、霧島、
出雲、磐手、球磨、利根、宇治、沖島、口龍田

海軍公報第二千六百六十四號 大正八年十二月八日

一〇五三

口梅△桂△楓△楠△口柏△杉△松△榉△口徑△楡△
 桃△柳△口燕△雁△勢山△
 長 崎 澤風△
 種子島 志自股
 舞 鶴 △安藝△薩摩△鹿島△三笠△香取△口日進△
 △對馬△阿蘇△筑摩△新高△見島△口海風△山風△檜△
 △潮△朝風△若葉△子日△峯風△時津風△沖風△
 口水七五△水七二△水七四△水七三△
 鎮 海 △口村雨△朝霧△白雲△朝潮△
 馬 公 △口櫻△橘△桐△樺△
 基 隆 高崎
 打 狗 秋津洲
 旅 順 口水無月△長月△菊月△卯月△
 青 島 口鷺△鶴△鶉△雲雀△
 南洋群島 最上△花咲丸△
 浦鹽斯德 △肥前△三池丸△
 上 海 △淀△口野分△松風△白雪△叢△
 漢 口 △須磨△岡田△鳥羽△
 長 沙 伏見
 福州 嵯峨
 航海中
 洲崎(十一月二十七日佐世保發「タラカン」へ)
 野間(十一月二十九日「ホノルル」發桑港へ)
 藤丙(二日横須賀發)

室戸(四日徳山發)
 脚東(五日西戸崎發横須賀へ)
 青島(六日横須賀發大湊へ)
 駒橋(潜一九)潜〇三(六日須崎發鳥羽へ)
 野島(七日馬公發「ホンガイ」へ)
 泰安丸(七日佐世保發徳山へ)
 蒼鷹(七日佐世保發)
 八雲(七日「ヒロ」發桑港へ)

○雜 款
 ○旗艦指定
 第四戰隊司令官旗艦ヲ本月五日平戸ニ指定セリ(第二艦隊司令長官)
 ○司令驅逐艦指定
 第十二驅逐隊司令ハ本月五日司令驅逐艦ヲ機波ニ指定セリ
 ○事務所
 第二十一潜水艦艦裝員事務所ヲ神戸川崎造船所内ニ置ク(第二十一潜水艦艦裝員長)
 ○遣兵監督官更迭
 駐在地 舊 監督官 新 監督官
 東 京 海軍少佐 梅田文鹿 海軍少佐 増田重義
 (海軍技術本部)

○特設運送船三池丸第五回行動豫定

地名	着	發
浦鹽	十二月十一日	十二月九日
舞鶴	十五日	十三日
佐世保	十八日	十七日
徳山	二十日	二十日
吳	二十五日	二十三日
横須賀		

○退廳
前任海軍技術本部第六部長山内海軍少將ハ後任者へ事務引繼キ三日退廳（海軍技術本部）

海軍公報第二千六百六十四號

大正八年十二月八日

（部内限一頁）

一〇五五

海軍公報

第二千六百六十五號

海軍大臣官房

大正八年十二月九日(火)

○ 辭令

勳八等 安田 豊吉

横須賀海軍工廠所掌造船業務ヲ囑託ス
但シ報酬月額百圓ヲ贈與シ部内限リ奏任官待遇トス
(ハニ海軍省)

海軍主計大佐 收 三良
第一部勤務ヲ命ス(ハニ海軍教育本部)

海軍機關少佐 大津 秀男
第三部勤務ヲ命ス(ハニ海軍教育本部)

○ 艦船所在

▲印(ハニハカ)ノ
指定ヲ要セス

○十二月九日午前十時開

【横須賀】 口榛名、金剛、山城、春日、千早、
富士、津輕、橋立、天龍、駒橋、滿州、武藏、若宮、
口櫻、桑、椿、榎、口濱風、天津風、磯風、口初雪、
初春、時雨、春風、口夕立、夕暮、三月月、白鷺、口吹雪、
有明、如月、初霜、神風、櫻、曙、榎、不知火、

海軍公報第二千六百六十五號、大正八年十二月九日

1057

海軍、浦風、口潛一六、潛一七、潛一八、潛一九、
潛一〇、口龍、鷗、鴻、白鷹、松江、勝力、劍埼、
口一、口三、口五、口七

浦山 朝日、生駒

大 賀 林

吳 口扶桑、口鞍馬、伊吹、伊勢、攝津、
淺間、矢矧、千歲、明石、周防、千代田、石見、大和、
口平戸、口谷風、江風、口關、陽炎、口磯波、浦波、
綾波、口韓崎、口潛一〇、潛一一、潛一二、口潛八、
口潛一五、口潛三、口潛四、口潛五、口潛六、口潛七、口潛八、
口潛一五、口潛二〇、口潛二二、口潛二三、口水六七、水六八、
水七〇、水七一、膠州、口潛二、口潛四、口潛六

神 戶 梨、竹、港一八、港二一、港二五

德 山 辨天丸、泰安丸

佐世保 口吾妻、常磐、日向、敷島、比叡、霧島、
出雲、磐手、球磨、利根、宇治、沖島、口龍田、
口梅、桂、楓、楠、口柏、杉、松、柳、口樫、檜、
桃、柳、口瀨、雁、勢山

長 崎 澤風、口龍田

若 津 蒼鷹、鶴

種子島 志自航

舞鶴 安藤、藤原、鹿島、三笠、香取、日進、
對馬、阿蘇、筑摩、新高、見島、海風、山嵐、
朝風、朝風、若葉、平日、岩風、時津風、沖底、
水七五、水七二、水七四、水七三、
鎮海 日村雨、朝霧、白雲、朝潮、
馬公 櫻橋、桐、樺

西基 高崎

打狗 秋津洲
旅順 水無月、長月、菊月、卯月、

青島 最上、花咲丸

南洋群島 肥前、三池丸
浦羅斯德 淀、野分、松風、白雪、夜

上海 須磨、鳥羽

漢口 伏見
福州 嵯峨

航海中

洲崎(十一月二十七日)佐世保發「タラカン」()
野間(十一月二十九日)ホノルル「發桑港」()
室戸(四日)徳山發()
華丙(四日)二見發()
關東(五日)西戸崎發(須賀) ()
青島(六日)横須賀發(大湊) ()

野島(七日)馬公發「カンガイ」()
八雲(七日)「ヒロ」發桑港()
隅田(六日)漢口發(上海) ()

雜款

○主府造船(造船關係)監督官更迭
駐在地 舊 監督官 八 新 監督官 官
東京 海軍造 平山 取 關中佐 廣瀬 新七
樹少佐

○事務所
驅逐艦梨事務所(昨八日)川崎造船所内より艦内ニ移轉
セリ

○滞在地變更
海軍軍醫中尉黒田啓次ハ横須賀ヨリ舞鶴ヘ滞在地變更
ノ儀本月六日認許セラレタリ

○著任及退職
中野海軍省艦理局第二課長本月八日著任 守土前海軍
省艦理局第二課長加日退職

○虎列刺
十二月八日內務省衛生局報告(日火)

發生月日	府縣	發生ノ場所	新患者	
			眞疑	保菌 症卜決定
十二月六日	香川	香川郡東濱村	—	—
同日	同	郡栗林村	—	—
同日	同	—	—	—
日計			1	—
累計			723080	81

○ベスト

本日神戸市東神倉庫附近六、其ノ他三有菌鼠発見

累計 患者(眞疑)一、有菌鼠 三八頭

海軍公報第二千六百六十五號

大正八年十二月九日

(部内限一頁)

一〇五九

1093